

第 36 回 区民会議交流会へ参加

2010.11.26

11月26日に開催された区民会議交流会へ参加しました。今年は、「発信し、行動する区民会議」をテーマに、海が展望できる波止場会館の会議室にて、横浜市の7区(神奈川区、保土ヶ谷区、旭区、金沢区、港北区、緑区、青葉区)が集まりました。他の区民会議との交流を深め、今後の活動の源となるようにと、第1部では活動報告を聞き、第2部ではワールドカフェ方式でグループに分かれて意見交換を行いました。



活動報告では、区民会議活動への参加率の低下、なかなか成果につながらないジレンマなど、同じような問題に直面している区民会議も多くありました。区民会議は2年1期で常に新しいメンバーが入ってくるため、新鮮な空気が入る一方、ノウハウが蓄積されないという強みと悩みの同居があるようです。しかし、だからこそ、なんとか活動を盛り上げるチャンス。各区ともに独自の創意工夫をこらし、前へ進んでいます。



わが神奈川区民協議会も同様です。今期は、より地域に密着した活動を展開しようと試み、「地域のつどい」から出た区民のニーズを元に、部会活動を行っていることを佐藤代表が発表しました。これは、区民会議の中でも新しい試みのひとつです。

第2部は7区のグループに分かれました。各区のテーブルには発表者、司会、書記の3名が付き、その他の人は他区の興味のあるテーブルで意見交換をしました。神奈川区のテーブルでは、他区の方から、神奈川区民会議から区民協議会という名称へ変わった経緯や、連合町内会との連携方法についてなど、質問を受けました。また「地域のつどい」をもとにテーマを先に決め、募集をかけたことについて、よいアイデアだとおほめの言葉も頂きました。



第16期神奈川区民協議会は、新しいメンバーによる活動が始まったばかりです。今回の区民会議交流会でいただいたご意見や、他区の取り組み事例などを参考にしながら、関わる全ての皆様から、いろいろなアドバイスをいただき、今後、成果につなげられるよう、区民協一同がんばっていきたいと思います。